



農福連携 高知県サミット in すさき

お気軽にご参加ください！
多くの皆様のご参加を
お待ちしております

参加費
無料
定員 150名

農業と福祉の分野が連携し、「働きたい」という意欲を持った多くの人々が生きがいを持って生活できる地域を目指して、農業と福祉のお互いの世界を知ると共に、県内外の事例を学ぶことで、福祉の分野への農業分野の積極的な受け皿づくりと障がい者等が新たな社会との接点として農業分野に関わるきっかけづくりを目指します。

日時：令和元年 **8月30日（金）** 13:30～16:30

場所：須崎市立市民文化会館 大会議室（須崎市新町2丁目7-15）

内容

- 講演会 農福連携とは 講師【吉田行郷（農林水産政策研究所 室長）】
- 情報提供 一陽病院の取り組み 講師【大谷玲世（デイケアかるみあ 主任）】
- 事例学習 安芸市農福連携研究会の取り組み
（高知県安芸福祉保健所 主幹 公文一也、受入農家）

主催：（一社）高知県農業会議

参加申込 以下にご記入いただき、FAX又はメールでお申込ください

所属組織 又は 在住市町村名	役職 又は 栽培品目等	（ふりがな） 参加者名	連絡先 （電話番号）	関係が深いもの （該当に○）
				農業・障がい福祉 行政・その他
				農業・障がい福祉 行政・その他

申込期限：8月22日（木） ※定員になり次第締め切らせていただきます

～お申し込み・お問い合わせ先～

須崎農業振興センター 農業改良普及課 （担当：田畑・池澤）

〒785-8576 須崎市西古市町 1-24

TEL：(0889) 42-3255 FAX：(0889) 42-6908

E-Mail：160519@ken.pref.kochi.lg.jp

講師：吉田 行郷（農林水産政策研究所 企画広報室長）

【メッセージ】

近年、社会福祉法人・NPO 法人などの農業分野への相次ぐ進出により、障がい者の方々の農業分野での活躍が注目されるようになってきています。

そうした中で、障がい者の皆さんの持っている潜在能力を活かし、地域農業・地域社会での彼等の居場所を作っていくことで、農業サイド、福祉サイドそれぞれが抱えていた課題を克服する事例も出てきています。

また、そうした事例を農業部局と福祉部局が連携することで支援を行う地方公共団体も次第に増えてきています。地域農業において障がい者の皆さんが大きな戦力になっている事例を基に、今後、どのような展開が考えられ、また、どのような支援が求められるのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思っています。

【略歴・専門分野】

- ・1962 年生まれ。
- ・1985 年東京大学農学部卒、農林水産省入省。
- ・1988～1990 年経済企画庁に出向。
- ・1996～1999 年 JETRO ロンドンセンター駐在。
- ・1999～2002 年大臣官房企画室勤務。
- ・2005 年より農林水産政策研究所勤務。
- ・2015 年博士（農学）取得。
- ・2016 年 4 月より（企画広報室長 兼 首席政策研究調整官）。
- ・2019 年 4 月より現職（企画広報室長）。

専門分野：農業経済学

【タイムスケジュール】

13:30	開会
13:35～15:00	講演会（講師：吉田行郷氏）
	（休憩）
15:10～15:30	情報提供（講師：大谷玲世氏）
15:30～16:15	事例学習（安芸福祉保健所：公文氏、受入農家）
16:15～16:30	まとめ
16:30	閉会